

# 第59回造本装幀コンクール 入賞22作品が決定！

2026.6.22

## 三賞受賞作品



左から、東京都知事賞『詩集 雲ノ平』（今宿未悠 刊）  
文部科学大臣賞『吉田亮人「The Dialogue of Two」』（Three Books 刊）  
経済産業大臣賞『Dropped Water, Dropped Fruit』（COO BOOKS 刊）

去る6月3日、出版クラブビル（千代田区）にて、第59回造本装幀コンクール（主催：一般社団法人日本書籍出版協会、一般社団法人日本印刷産業連合会）の審査会を開催。前回に続き、審査員長に絵本作家の浜田桂子氏を選出して審査をおこないました。

募集は2025年初版発行の書籍を対象とし、169者295点の応募がありました。審査は第一次から最終選考まで5時間余りかけておこなわれ、22作品の入賞作品が決定いたしました。

賞名	書名	出版社
文部科学大臣賞	『吉田亮人「The Dialogue of Two」』	Three Books
経済産業大臣賞	『Dropped Water, Dropped Fruit』	COO BOOKS
東京都知事賞	『詩集 雲ノ平』	今宿未悠

### 本件に関する問合せ

造本装幀コンクール事務局 担当：大島  
一般財団法人 出版文化産業振興財団（JPIC）内  
[zouhon@jpico.or.jp](mailto:zouhon@jpico.or.jp) / TEL.03-5211-72825

リリース用画像・各種資料は以下からDL可能です

#### ▼入賞作品画像

<https://x.gd/VQFxmI>

#### ▼入賞作品・short list一覧

<https://x.gd/kybpb>

## 審査方法について

一次審査は24名の審査員による投票でおこなわれ、作品を80点前後まで絞り込みます。その後、後援団体賞・主催団体賞を決定したのち、三賞審査を開始します。

文部科学大臣賞、経済産業大臣賞、東京都知事賞からなる三賞の選考は、学識経験者、装幀家・デザイナー、読者代表等の審査員計7名で構成する「**三賞選考員**」が選考します。また、技術や表現に新しい試みや工夫が施され、今後の展開が期待されるものや、若い装幀家の育成に資するものなど、審査員が特に推奨する作品に「**審査員奨励賞**」が与えられます。

## 審査員奨励賞受賞作品



左から、『石垣りんの手帳 1957から1998年の日記』（katsura books 刊）  
『建築する——竹原義二の黒板講義』（有限会社 無有建築工房 刊）  
『MIRROR』（株式会社 赤々舎 刊）

## 今後の関連スケジュール

授賞式	9月28日	出版クラブビル 3階 ホール／クラブライブラリー (千代田区神田神保町1-32)
応募全作品 無料公開展示	9月25日～10月23日	
入賞作品の展示	今冬（予定）	印刷博物館「世界のブックデザイン」 (文京区水道1-3-3)
	2027年6月（予定）	奈良県立図書情報館「世界のブックデザイン」 (奈良市大安寺西1-1000)

入賞作品は、2027年2月にドイツ・ライプツィヒで開催される「世界で最も美しい本コンクール」(BEST BOOK DESIGN FROM ALL OVER THE WORLD) に日本代表として出品されたのち、2027年10月のフランクフルト・ブックフェアで展示される予定です。また最終的に、全出品作品（一部、入手不可能な作品を除く）は国立国会図書館の**原裝保存コレクション**として収蔵されます。